



高村 昇

長崎大学教授 原爆後障害医療研究所
国際保健医療福祉学研究分野・教授 (2008 -)
東日本大震災・原子力災害伝承館 館長
福島大学環境放射能研究所 副所長
東日本国際大学 客員教授

1993年3月長崎大学医学部卒業。1997年3月長崎大学医学部大学院医学研究科卒業。
1997年6月-2001年10月長崎大学医学部原爆後障害医療研究施設国際放射線保健部門助手。
1999年6月-2000年7月世界保健機関本部（スイス・ジュネーブ）技術アドバイザー。
2001年11月-2003年2月長崎大学医学部社会医学講座講師。
2003年3月-長崎大学医歯薬学総合研究科公衆衛生学分野准教授。
2010年1月-2010年9月世界保健機関本部（WHO）テクニカルオフィサー（WHO神戸センター）
2008年4月-長崎大学教授原爆後障害医療研究所 副所長。国際保健医療福祉学研究分野・教授。
2020年4月-東日本大震災・原子力災害伝承館・館長。

専門分野 被ばく医療学、国際保健学、衛生学、内分泌学、内科学。

所属学会 日本内分泌学会（代議員）、日本衛生学会（評議員）、日本放射線影響学会。

社会活動 長崎ヒバクシャ医療国際協力会運営部会委員（副部会長）
福島県放射線健康リスク管理アドバイザー
福島県川内村健康アドバイザー
福島県県民健康管理調査検討委員会 委員
財団法人 放射線影響研究所 疫学部 顧問
財団法人 放射線影響研究所 臨床研究部 顧問
他 多数。

受賞歴 ゴメリ医科大学（ベラルーシ共和国）名誉教授、2005年度

角尾学術賞「国際ヒバクシャ医療支援と分子疫学的研究および地域保健への展開」2005年

ベラルーシ医科大学（ベラルーシ共和国）名誉博士号、2006年度

東カザフスタン州（カザフスタン共和国）保健局表彰、2006年度